

パイレ[®]フィルム-CT (CPPフィルム) P1181



パイレ[®]フィルム CTは、ポリプロピレンを主原料とした無延伸ポリプロピレンフィルム(CPP)で、透明性、耐熱性、耐水性、耐薬品性に優れています。

< 特長 >

- ① P1181は、帯電防止性を付与したタイプです。
- ② 単体及びラミネートに対しても優れた帯電防止効果を示します。
- ③ ラミネートでご使用の場合、良好な接着性を得るために、ラミネート後のエージング温度を38℃以上で行い、接着剤選定を確認の上ご使用をお願い致します。
- ④ 押出しサンドラミネートにおきましては、ラミネート強度不足の場合がありますので、ドライラミネートでのご使用をお勧めいたします。

< 用途 >

粉物包装等

パイレ[®]フィルム CT P1181タイプの一般物性

項目		単位	P1181				測定法
厚さ		μm	25	30	40	50	
ヘイズ		%	3.0	4.0	5.0	5.0	JIS K7105
引張破壊強さ	タテ	MPa	50	50	40	37	JIS K7127
	ヨコ		30	30	30	30	
引張破壊伸び	タテ	%	400	440	460	470	JIS K7127
	ヨコ		570	570	570	570	
引張弾性率	タテ	MPa	500	500	580	550	JIS K7127
	ヨコ		500	510	580	560	
静摩擦係数	シール面	—	0.2	0.2	0.2	0.2	傾斜法(tanθ)
加熱収縮率 (120℃、30分)	タテ	%	1.1	1.4	1.0	1.0	JIS K6782
	ヨコ		1.3	0.7	0.3	0.3	
衝撃強度	23℃	J	0.3	0.4	0.45	0.5	東洋紡法
	5℃		0.03	0.03	0.04	0.04	
ヒートシール強度 (0.2MPa,1sec)	125℃	N/15mm	0.4	0.2	0.2	0.2	東洋紡法 (PET挟み込み)
	130℃		3	1	1	0.3	
	135℃		8	4	6	2	
	140℃		10	10	13	14	
表面抵抗	シール面	logΩ	11	11	11	11	JIS K6911

<P118150>

注) これらのデータは特定条件(23℃、50%RH)の下、
当社のフィルム特性評価機関で、測定した代表値です。
巻内:コロナ処理面、巻外:シール面

東洋紡株式会社 パッケージング事業総括部

【大阪】TEL.(06)6348-3762~3765 FAX.(06)6348-3769
 【東京】TEL.(03)6887-8868 FAX.(03)6887-8870
 【名古屋】TEL.(052)856-1633 FAX.(052)856-1634
 【九州】TEL.(092)451-3123 FAX.(092)411-6681